

事業所名

放課後等デイサービス ミント

支援プログラム

作成日

7年

1月

29日

法人（事業所）理念		利用者様が笑顔で来所し、笑顔で帰宅できる支援を行います。ご家族の支援も丁寧に行い、職員には第3者組織の専門家による面談や研修を実施します。					
支援方針		職員の研修やストレスケアに注力することにより、利用者様により個別のかつ、ふさわしい支援を行います。利用者様に圧力による支援は絶対に行いません。そのため、特性や個性、障がいに対する知識を深めるために、職員全員が1ヶ月に一回以上の委員会・研修活動を実施しています。保護者様には心理専門職によるカウンセリングやコンサルテーションは随時、オンライン・電話・対面でサポートを受けることができます。					
営業時間		休日 <sup>9</sup> 平日 <sup>10</sup> 時	0分から	休日 <sup>18</sup> 平日 <sup>19</sup> 時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	朝の会、活動、帰りの会を行い、時間を意識した気持ちの切り替えを行います。毎日の健康観察を行います。（うがい、手洗い検温等）生活面では食事、衣服の着脱、排泄等の支援、調理活動では、おやつ作りを通した食育や準備、後片付け等の支援、箸や鉛筆の操作、身の回りの整理整頓を行います。					
	運動・感覚	ボルタリング、パークゴルフ、サッカー等戶外活動、体幹トレーニング、トランポリン等室内活動を行います。プラモデルづくり、パソコン操作、製作等での手先の支援を行います。個別で対応する場合は発達ピラミッドを基に、それぞれの発達段階に応じて対応していきます。					
	認知・行動	お金の計算、金種についての支援、脳トレーニングで覚える、数える、写す、見つける、想像する力を育てます。行動面に関してはVineland-Ⅱを基に情報を分析して本児の強み、課題を把握していきます。					
	言語 コミュニケーション	個別活動(言葉カード、漢字、言葉の意味、絵本、読書、手紙) 集団活動(ゲーム遊び)を通して自分の気持ちを表現する力、お友達の気持ちを考える力をつけていきます。発語に課題がある場合は絵カード、写真等を通して言葉を発信する力を育てていきます。その場に応じた言葉を職員が教示するプロンプトを用いて支援します。					
	人間関係 社会性	SST(ソーシャルスキルトレーニング) 対人スキル、危険を予知する、気持ちを切り替える力をつけていきます。外出活動では市電、バスの利用体験、買い物体験、イベント参加、科学館、図書館、動物園等でのマナーやルールについて学びます。					
家族支援		通所記録は専用のアプリで閲覧でき、チャットで連絡（学校時間割や下校時刻の連絡、受診予定等）や児童の相談や利用状況の確認などができます。定期的な面談、支援計画書の変更等、保護者会(年1回)		移行支援		各学校との連携、就労支援事業所の見学や体験、保護者へ福祉サービスの案内	
地域支援・地域連携		地域公園の利用、城西公民館利用、環境未来館でのバザー体験		職員の質の向上		強度行動障害支援（基礎・実践）児童発達支援管理責任者研修 虐待防止権利擁護委員会 安全管理委員会	
主な行事等		通年 避難訓練 誕生日会 イベント参加（大学の学園祭） 調理活動（パンケーキ、ワッフル、ホットサンド、クレープ、鯛焼き、たこ焼き、月見団子、かき氷、パフェ、お弁当作り他） 各月はミント便りで1ヶ月ごとにお知らせします。春はバーベキュー大会、夏は川遊び、プール遊び、スイカ割り大会、秋はハロウィンパーティ、魚釣り大会、冬はクリスマス会					